

NARUMIYA SUSTAINABILITY PLAN

ナルミヤ・インターナショナルは、サステナブル経営を推進していきます

私たちのビジョンは、「世代を超えて愛される企業へ」です。

ナルミヤ・インターナショナルのブランドは、創業以来多くのお客様に愛され続けてまいりました。

私たちの創る洋服で、お子様が笑顔になられます。その笑顔を見てご両親、ご祖父母も笑顔になられます。

コロナ禍においてもこの光景は不変のものでした。

私たちは、これからも笑顔をたくさん創れる会社でいたいと考えています。

しかし、ファッション業界では、大量生産や在庫破棄、生産過程での環境・人権配慮など、様々な社会課題が指摘されています。

当社グループが世代を超えて、これからもたくさんの笑顔を創れる会社であり続けるためには、これらの社会課題に真摯に取り組み、サステナブル(持続可能)な経営を行っていかねばなりません。

そのためには、「お客様とのつながりをしっかりと築くこと」、「商品やサービスを強化すること」、「環境・人・社会にやさしい企業」を目指す必要があります。その実現に向け、この度「ナルミヤ・サステナビリティプラン」を策定しました。

従業員一人ひとりが環境・人・社会にやさしい取組みを自分のこととして考え、日々推進していくとともに、新しい領域への挑戦も行いながら、当社グループの成長と創造を目指していきます。

“世代を超えて愛される企業へ”

“お客様とのつながりを強化し、長く付合うことで、愛される企業になる”

“愛される企業とは、環境・人・社会にやさしい企業である”



一瞬の積み重ね（商品・サービス）でライフスタイルを彩り
子供たちの未来を創る

その瞬間瞬間でのベネフィットの高い商品・サービスを創り提供する。
結果、感動を生み出すことで思い出を創ることになる



お客様を想い・仲間を想う／全体最適・スピードアップ

ベネフィットを生み出す仕事は、いつもお客様を想い・仲間を想う
そして他社よりも早い展開力があるからこそ実現する

“お客様とのつながりを強化し、長く付合うことで、愛される企業になる”

親密度

社会貢献・文化活動への共同参加

ナルミヤの企業活動・理念の発信と
双方向のコミュニケーション
会社のファン化のための活動

ブランド認知と
購買トライアルのためのPR

顧客

1ブランド
ファン

各ブランドのコンセプトの発信と
双方向のコミュニケーション
ブランディングによるファン化

ナルミヤ
ファン
Stage 1

ナルミヤ
ファン
Stage 2

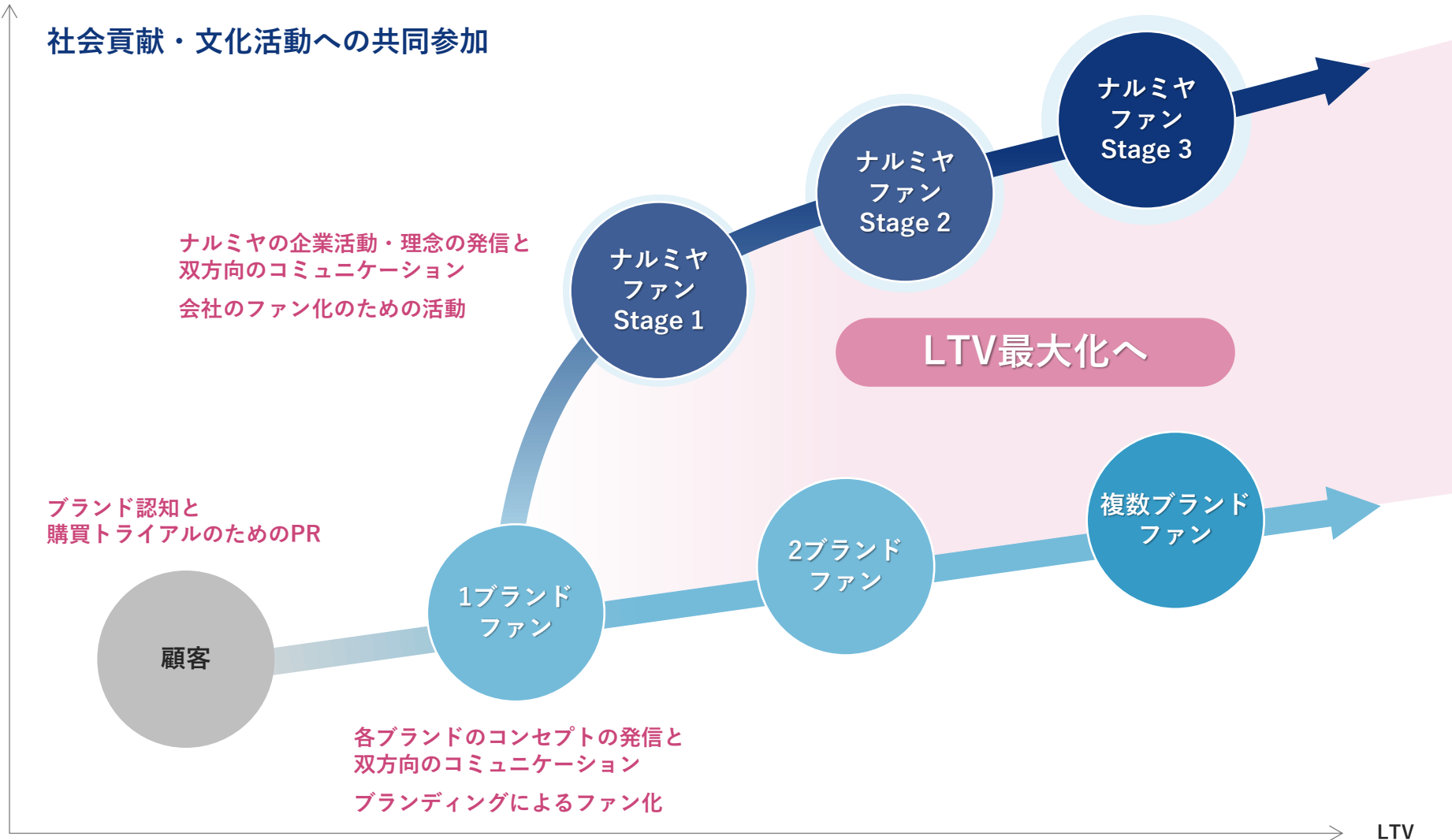
ナルミヤ
ファン
Stage 3

LTV最大化へ

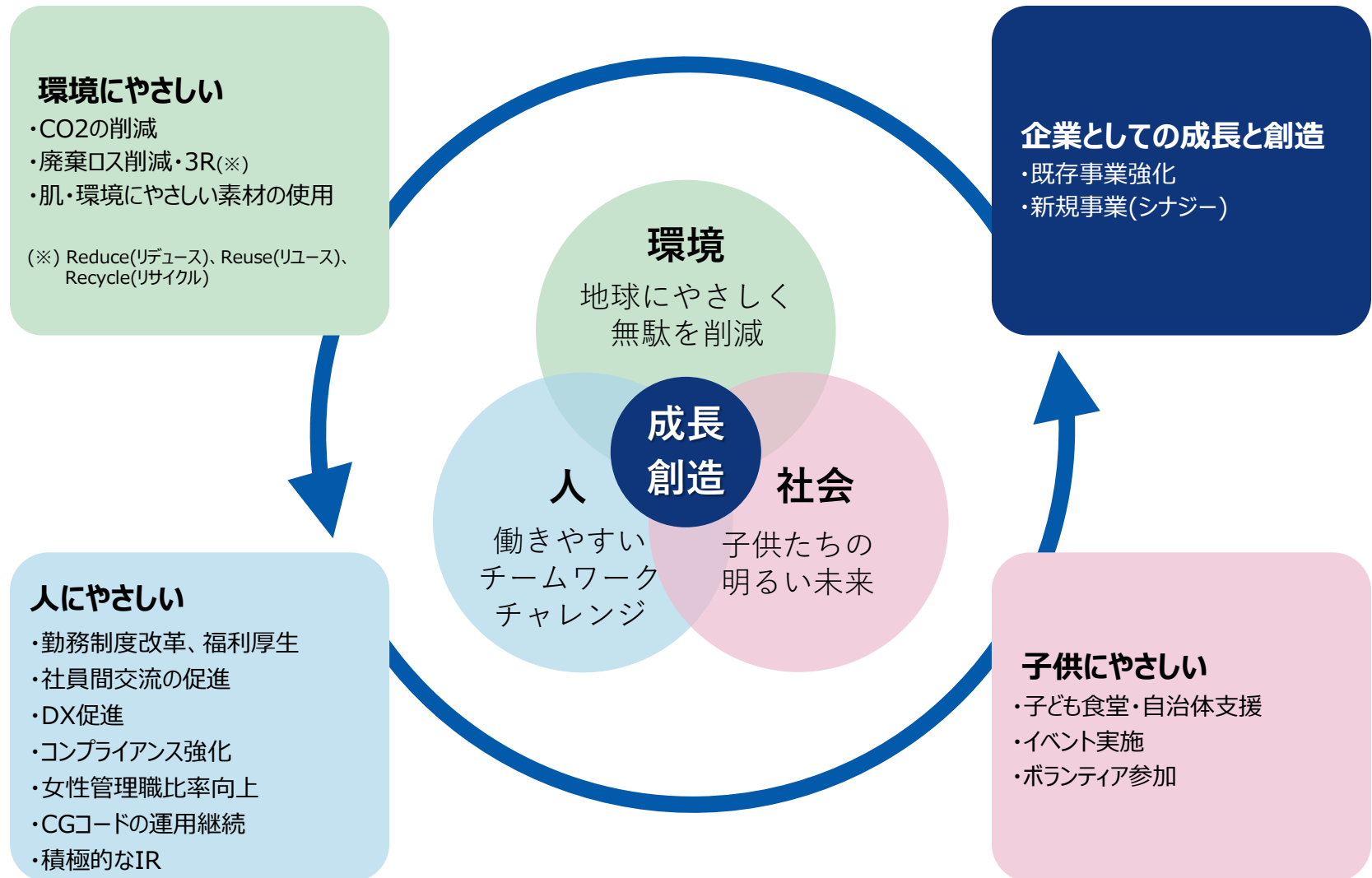
2ブランド
ファン

複数ブランド
ファン

LTV



ESGの取組みを通じて成長と創造を目指します



子供にやさしい、地球にやさしい取組みを推進していきます

目標

CO2削減	2025年2月期に削減目標設定に向けた検証を行い、2026年2月期より削減目標を設定します
商品廃棄	中長期的に廃棄ゼロにすることを目標としています
事業所廃棄	今後(株)ワールドと連携し、店舗で使用したハンガー等を再利用できるようにし、廃棄ロスを削減していきます
リユースキャンペーン実施	今後も継続実施していきます

子供にやさしい、地球にやさしい取組みを推進していきます

CO2の削減

ファッション業界におけるCO2排出量の多数を占める部分であるScope 3 (事業者の活動に関連する他社の排出)に関する算定手法を確立し、排出量を可視化しました。今後、削減目標設定に向けた検証を行い、2026年2月期より削減目標を設定します。



(株)ワールドのCO2排出量算出基準を基にナルミヤの全ブランド、全カテゴリー、全アイテムに対応したナルミヤ算出表を作成



24.2月期の全社仕入数を基に、24.2月期におけるナルミヤのCO2排出総量を算出



25.2月期における全社のサステナブル素材の使用枚数を算出できるようシステム改修を行い、CO2削減目標の設定に向けた検証を行う



26.2月期からナルミヤのCO2削減目標を定める

子供にやさしい、地球にやさしい取組みを推進していきます

廃棄ロス削減

B品(品質規格外商品)の再生及びアウトレットへの販売、廃棄予定の商材のオフプライスショップ等への販売もしくは寄付、販売不可となった商材の業者を通じたリサイクル素材・原料への再利用を行い、廃棄ロスを削減していきます。



B品再生の様子

商品廃棄

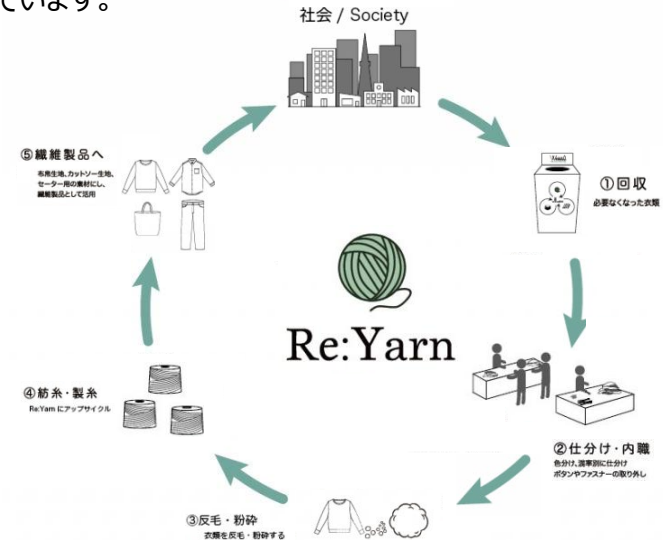
中長期的に廃棄ゼロにすることを目標としています

事業所廃棄

今後(株)ワールドと連携し、店舗で使用したハンガー等を再利用できるようにし、廃棄ロスを削減していきます

リユースキャンペーン

Petit main(プティメイン)では循環型社会実現のため、ブランド・サイズを問わず、着なくなった衣類を店舗にて回収し、リサイクル素材として次年度販売商品に使用、また、プティメイン店舗で使えるクーポンと交換するリユースキャンペーンを行っています。



リユースキャンペーン実施

今後も継続実施していきます

子供にやさしい、地球にやさしい取組みを推進していきます

子供たちの肌にやさしい素材の使用

抗菌防臭・制菌・消臭素材の活用、ピュアスリーク(天然オイル配合の柔軟剤)の使用、pHコントロール(肌と同じ弱酸性)等を行った子供たちの肌にやさしい商品を展開しています。



タツロンアルファは様々な機能を
合わせ持つ高性能コットン糸です



Deodorant
消臭効果



Antibacterial
抗菌防臭



Mild acidity
弱酸性持続



Washing
洗濯耐久性

環境にやさしい素材の使用

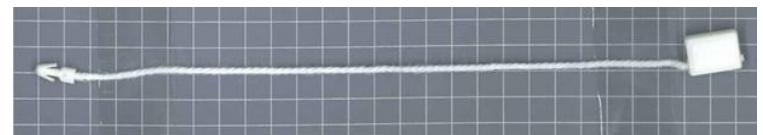
FSC認証紙の活用

適切な森林管理の普及を目的とした世界的な制度であるFSCの認証を受けた工場で生産されるリサイクル・MIX紙を当社グループの全ブランドの下げ札へ継続使用致します。



PLA樹脂(ポリ乳酸)の活用

植物・動物由来の有機酸乳酸を原料として生産した新型ポリエステル素材であるPLA樹脂(ポリ乳酸)を当社グループの全ブランドの糸ロックス(下げ札に使用する紐)へ継続使用致します。PLA樹脂は特定条件の環境下で水や二酸化炭素に生分解され自然に還るため、環境を汚染しません。



働きやすい・チームワーク・チャレンジを大切にしながら、 人にやさしい活動を推進していきます

ダイバーシティの実現

ライフステージ、年齢、性別の有無等にかかわらず、個々の能力を最大限発揮し、成長できる制度・環境の整備を実施していきます。

女性管理職
比率

中長期的に30%以上に引き上げることを
目標としています

平均継続年
数の男女差異

80%以上を維持します

再雇用者の
女性比率

30%以上を維持します

中途採用者
管理職比率

中長期的には20%以上を維持することを
目標としています

障がい者雇用
割合

法定雇用率以上を維持します

働き方改革

勤務制度

半休・フレックスタイムを導入するなど、従業員の多様な働き方を推進していきます。

DX促進

各種システムの導入・入替えを行い、ワークフローの見直しを行っています。

働きやすい・チームワーク・チャレンジを大切にしながら、 人にやさしい活動を推進していきます

コーポレート・ガバナンス

当社は企業行動憲章の中で、世界の子供たちの夢を育み、子供たちに充実した豊かな暮らしを提供する企業として、子供たち、お客様、株主・投資家のみなさま、取引先のみなさま、地域社会のみなさまとの信頼関係を築き、私たちに対する期待に誠実にお応えし、社会的責任を果たすために、次の10の行動原則を掲げております。

1. 社会的に有用な製品・サービスを安全性や個人情報・顧客情報の保護に十分配慮し開発、提供し、常にお客様の満足と信頼を獲得するよう行動します。
2. 公正、透明、自由な競争ならびに適正な取引を行います。また、政治、行政との健全かつ正常な関係を保ちます。
3. 株主はもとより、広く社会とのコミュニケーションを行い、企業情報を積極的かつ公正に開示します。
4. 従業員の多様性、人格、個性を尊重するとともに、安全で働きやすい環境を確保し、ゆとりと豊かさを実現します。
5. 環境問題への取り組みは人類共通の課題であり、企業の存在と活動に必須の要件であることを認識し、自主的、積極的に行動します。
6. 「良き企業市民」として、積極的に社会貢献活動を行います。
7. 市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力及び団体とは断固として対決します。
8. 国際的な事業活動においては、国際ルールや現地の法律の遵守はもとより、現地の文化や習慣を尊重し、その発展に貢献する経営を行います。
9. 経営トップは、本憲章の精神の実現が自らの役割であることを認識し、率先垂範の上、社内に徹底するとともに、取引先に周知します。また、社内外の声を常時把握し、実効ある社内体制の整備を行うと共に、企業倫理の徹底を図ります。
10. 本憲章に反するような事態が発生したときには、経営トップ自らが問題解決にあたる姿勢を内外に明らかにし、原因究明、再発防止に努めます。また、社会への迅速かつ的確な情報の公開と説明責任を遂行し、権限と責任を明確にした上、自らを含めて厳正な処分を行います。

子供たちの明るい未来に資する取組みを通じて 社会に貢献します

こども食堂応援プロジェクト

モノ支援

「こども食堂応援プロジェクト」として、「こども食堂（こども食堂を支援する中間支援団体を含むこどもの居場所運営団体）」と連携した各種支援を行っています。

2024年2月には、こども食堂サポートセンターを通じて、各地の「こども食堂」にトートバッグ8200個の寄附を行いました。



コト支援

フォトスタジオ運営を行う株式会社LOVSTにおいて、ひとり親家庭向けに思い出作りの無料写真撮影会を実施しています。2021年より、写真撮影及び衣装レンタル・プチヘアメイクの無償提供を毎年行っています。



自治体の支援

自治体と連携して、安心して出産・育児ができる環境をめざします。

2023年12月には、豊島区が取り組んでいる「としま子ども若者応援プロジェクト」に賛同し、若年妊婦のための居場所「びさら」（認定NPO法人ピッコラーレが運営）を通じ、ベビー布団21セットの寄附を行いました。



教育事業の支援

子供たちとご家族を支援する活動の一環として、教育事業の支援を行っています。

2023年12月には、東京都内の児童養護施設の子供達に向けたサッカー教室「千代田コンサルタントpresents わくわくサッカー教室 supported by 東京善意銀行」への協賛を行いました。



子供たちの明るい未来に資する取組みを通じて 社会に貢献します

ワークショップの実施

当社グループは、ワークショップの開催を通じ、表現する大切さ、ものづくりの楽しさを伝え、子ども達の感性、好奇心や創造性の育成のきっかけ、環境問題を考えるきっかけをつくっていきたいと考えています。

2022年にはオリジナルTシャツづくり、2023年にはきんちゃく、うちわ、ヘアアクセづくりのワークショップを開催しました。今年度以降も引き続きワークショップを実施していきます。



ドリームプロジェクト

「ドリームプロジェクト」として、様々な分野の企業さまと連携した子ども達の夢を応援する取組みを行っています。

これまで、宇宙飛行士・サッカー選手・カーレーサー・パティシエ・バレエダンサー等のリアルな経験の機会を提供してきました。今後も子ども達が夢を持つきっかけとなるような取組みを行っていきます。



子育ての社会課題を解決するビジネスを創出し、 企業の成長に繋げていきます

子育ての社会課題

- ・若い世代における未婚化・晩婚化
- ・子育てしづらい社会全体の雰囲気
- ・子育ての経済的・精神的負担感
- ・女性の職場進出と子育て・仕事の両立
- ・核家族化による家庭・地域社会における教育機能の低下

子育ての
社会課題把握

事業計画策定

新規ビジネス
実施

成長・創造

Dream is beyond the generations.

夢は世代を超えて…

ナルミヤ・インターナショナルは、
世代を超えて私たちのブランドと商品を愛してくださる全てのお客様に
「夢」をお届けします。

N A R U M I Y A
I N T E R N A T I O N A L